

# 学びの 広場

地域で学び、活動する  
皆さんを応援します  
北秋田市教育委員会



- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

5月27日県立米内沢高校で、佐野靖東京芸術大学教授らによる講演会を開催しました。

今回は、地元の偉人成田為三を学び、自分たちの郷土に誇りと自信をもってもらいたいと、米内沢高校のほか、米内沢小学校4・5・6年生、合川高校1年生も参加しました。

佐野教授は『成田為三と日本のうた』と題して講演。「音楽は音が鳴っている時間が一番大事。一生に一度しかない時間、音楽を大切にしてほしい」と生徒らに呼びかけました。

続いて、声楽家佐藤容子さんの独唱で「浜辺の歌」など4曲が披露され、佐野教授の伴奏との息のあった音色に会場は大きな拍手でつつまれました。

また、佐藤さんによる発声講座の後、全員で浜辺の

## 米内沢高校「第4回よろこ先 輩—スペシャリストに学ぶ」



▲声の出し方の即席講座のあと、全員で「浜辺の歌」を合唱。

歌を合唱し、身体全体を使って声を出すイメージを実感していました。

最後に佐野教授は「為三が奏でた素晴らしい歌曲が自分のふるさとにあることを誇りに思してほしい」と生徒らに語りかけました。

### 「思い出の歌 喫茶ひまわり」開催

◎申込み・問合せ  
中央公民館 ☎62-1130

「思い出の歌喫茶ひまわり」も、今回で第11回目を迎えます。

お茶や手作りのお菓子を味わいながら歌を楽しみ、参加者みんなが交流を図って楽しい時間を過ごしております。

歌うことの好きな市民が一堂に集い、一緒に歌ってみませんか。

みなさんお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

テーマ／「みんなで広げよう歌声の輪を」

日時／平成21年7月4日(土) 午後2時～4時

場所／中央公民館ホール

参加費／一人 300円(申し込みの際納入ください。)

定員／200名程度

申込期限／7月3日(金)

### 合川公民館講座募集

◎申込み・問合せ  
合川公民館 ☎78-2114

①かぎ針で編むサマーバツク講座  
日時／7月14日(火)・7月21日(火)・7月28日(火)の3回 午後1時～4時

場所／合川公民館「婦人研修室」

講師／吉田優子さん

内容／かぎ針で編む袋物(初心者でもOK)

募集人数／15人 先着順(3回とも参加できる人)

材料費／3000円程度(初回に集めます)

持ち物／かぎ針 5号～8号(ある人はご持参ください)

申込期間／7月1日(水)午後9時～7月6日(月)午後5時

場所／合川公民館農業研修室

講師／北秋田篆刻同好会

内容／自分の手で印(ハンコ)を彫りませんか(好きな漢字1字等)

募集人数／15人 先着順(3回とも参加できる人)

材料費／1000円程度(初回に集めます)

持ち物／筆記用具

申込期間／7月1日(水)午後9時～7月9日(木)午後5時

場所／合川公民館

講師／高橋美喜子さん

材料費／1500円程度

申込期間／7月1日(水)～7月15日(水)

場所／阿仁公民館

講師／大川龍也さん

対象／どなたでも参加できます

内容／風船をひねったり結んだりしていろいろな形にします

材料費／1500円

◎申込み・問合せ  
阿仁公民館 ☎82-2220

「バルーンアート」講座  
行事などの飾り付けに活躍

日時／7月11日(土) 午前10時～12時

場所／森吉コミュニケーションセンター

講師／大川龍也さん

対象／どなたでも参加できます

内容／風船をひねったり結んだりしていろいろな形にします

材料費／1500円

## 平成21年度高齢者大学スタート!

～森吉・阿仁生き活き・合川ことぶき大学～

各地区で今年度の高齢者大学がスタートしました。各地区で多くの市民が趣味や世代間交流、研修旅行、健康講座などで学び活動しています。受講を希望される方は各公民館までお問い合わせください。

### ●森吉大学(5月18日)

森吉大学では120名の受講生が出席し、開講式が開かれ今年度の学習活動がスタートしました。

開講式では学長の佐々木公民館長が「大学で生きがいをもって学ぶには、気力・体力・意欲の3つの要素が必要。楽しく無理なく1年間学習してほしい」とあいさつ。

引き続き、記念講演として七日市龍泉寺の佐藤俊晃住職が『絶対長生きする方法』と題して講演しました。

### ●阿仁生き活き大学(5月20日)

阿仁生き活き大学では50名の受講生が出席し、入学・開講式が開かれました。

開講式では、学長の湊公民館長が「人生が豊かでありながら、さらに学ぶという意欲に敬意を表したい」

とあいさつ。

最初の授業として、日本笑い学会秋田県幹事の人生享喜楽駄朗氏が『アカデミック漫談〜健康長寿は笑いから』と題して講話が行われ、受講生を巻き込んだネタに、会場は終始笑い声に包まれていました。

### ◎阿仁公民館 ☎82-2220

### ●合川ことぶき大学(5月29日)

合川ことぶき大学の入学式では、学長の関公民館長が「本大学は『健康で学び続ける喜びの発見と仲間づくり』というモットーを掲げている。ここで学習したことを、それぞれの地域で活かし、学習の輪を大きくしてもらいたい。」などあいさつしました。

入学式終了後、佐藤孝さん(秋田看護福祉大学看護福祉学部看護学科専任教員)が「人生これから・愉快に元気に再発見」と題して講話をしました。

### ◎合川公民館 ☎78-2114



## ふるさとの文化財 17

### 北秋田市指定有形文化財 (歴史資料)

#### 板碑「延慶の碑」

◇所在地・北秋田市川井字家の後共同墓地内  
◇所有者・北秋田市

旧合川町川井地区の共同墓地内にある「板碑」と呼ばれるものです。板碑というのは、当時の武士階級の間に行われた熊野信仰、浄土宗の影響を受け、亡くなった人の冥福を祈り供養するため板状の石で作ったもので、梵字や法名、願文、建立月日などが刻まれています。鎌倉時代から17世紀の初め頃まで、多く作られました。県内では3番目に古く、北秋田市では珍しい碑です。

この碑には、延慶2年(1309)、松石殿などと刻まれており、松石という人を供養するために建てられたものかと思えます。この人物についてはよく分かっていませんが、この地方を治めた豪族で村の発展に頑張った人ではないかと言われています。近くの台地に松石という地名が残っています。

江戸時代の後期、川井村の神官齋藤治国の記録に、村の西方に二本杉館というものがあり、碑はこの館下

で発見され、享保の頃(1716～1736)村の墓上に村人が運び、建立し供養したと言われています。近所の人たちの話では、お彼岸には必ずお参りするという程大事にされている碑です。

文化2年(1805)、川井村に滞在した菅江真澄は、この文字はともも整って美しい文字と評し、拓本にとっています。(「延慶二年巴酉」六朝の書体と言われています)

▽平成4年5月旧合川町指定有形文化財

▽資料／「合川町の文化財」、「秋田の史跡・考古」、「北鹿は宝箱」ほか

▽紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二



▲北秋田市指定有形文化財 板碑「延慶の碑」